

令和2年度第2回秋田市廃棄物減量等推進審議会議事録(概要)

- 1 開催日時 令和2年8月27日(木) 午前10時から午前11時まで
- 2 会場 秋田市役所5階 第3・第4委員会室
- 3 出席者
  - (1) 委員 柴山敦会長、西川竜二委員、安宅英男委員、伊澤整委員、石郷岡誠委員、佐々木文勝委員、長谷川瑞子委員、橋野茂子委員、菅原フサ子委員、川越政美委員、今野真人委員、戸崎正之委員、佐藤英明委員  
(15人中13人出席)
  - (2) 事務局 佐藤環境部長、石井環境部次長、高橋環境都市推進課長、水戸瀬総合環境センター参事ほか6名
- 4 議事概要 以下のとおり

発言者	発言要旨
会長	第2回の審議会では、中間答申(案)について委員から意見や質問等をお願いしたい。 それでは資料1、2について事務局からの説明を求める。
事務局	(資料1、2について説明)
会長	ただいまの説明について質問等はないか。
委員	資料2の47ページに公共下水道事業の推進とあるが、自然災害に対する備えなどはあるのか。
事務局	し尿・浄化槽汚泥に関しては、市内のし尿収集業者6社と協定を結び、大雨時などの対応をあらかじめ決めている。 公共下水道については、上下水道局の所管であるが、計画に沿った対応をしていると認識している。
委員	プラスチックごみの削減については、国で議論が進んでいると思うが、プラスチックは、これまでのライフスタイルを見直して減らしていくべきものと、生活必需品としてこれからも使っていくべきものに分かれると思う。 秋田市では、プラスチックごみの中でも、これは重点的に減らしていこうなどといった考えはあるのか。
事務局	衛生目的を中心としたプラスチックの果たす役割が再認識されており、基本的には、代替可能なプラスチックごみの発生抑制に努め、排出されたごみは、いかに効率的にリサイクルルー

トに乗せるかが大事であると考えている。

秋田市では、ペットボトル以外のプラスチックごみは分別していないが、国では、プラスチックごみの分別について法律で定める方向で検討しているため、引き続き情報収集に努めたい。

会長

プラスチック資源の循環については国で大きな動きがある。  
資料2の29ページに国の動向への対応を記載してあるが、もっと踏み込んだ形で、方向性を示した内容にする必要があると思う。  
記載内容はもう少し調整した方がいいと考える。

委員

秋田市と同規模の自治体で、プラスチックごみを分別して収集している市町村はあるのか。

事務局

容器包装リサイクル法が平成9年に施行され、その後、容器包装プラスチックは、分別収集するよう努力義務が課せられたため、大半の市町村は容器包装プラスチックごみを分別収集している。

一方、秋田市においては、溶融炉の性能やリサイクルの実情などに応じて、現在はペットボトルのみ分別収集している。

また、国では実証実験として、政令指定都市などで製品プラスチックの分別収集を実施しているほか、国に先行した取組を実施している市町村もある。

委員

プラスチックごみの分別については、今後、国からスケジュールが示されると思うが、秋田市はそれに先行して取り組んでほしい。

会長

資料2の11ページに「新たなリサイクルルートの研究」とあるが、学術的な研究というよりも、市から排出されるごみの処分先等を調査していくなどといった意味合いか。

事務局

例えば、国ではおむつのリサイクルのガイドラインを出しており、民間施設では、自治体からおむつを受け入れてリサイクルしているところもあるが、東北地方ではそうした民間施設はないので、実施できない。

しかし、こうした民間施設が近くにあれば、新たなリサイクルルートを確認できる可能性があるので、ここでは市として常に情報収集していくという意味合いで記載したものである。

委員

プラスチックごみやおむつなど、民間の処理施設は収益をあ

げられるのか。

事務局

おむつに関しては、法令等で義務づけられているものではないため、収益が出るような形で処理料金をもらっていると思う。

プラスチックごみの処理については、法令で規定する方向で検討されているため、国が補助金を出すなどといったことになると思うが、具体的な内容は、今後、国で議論されていくため、注視したい。

委員

それでは補助金等がなければ、リサイクルに関して収益は出ないのか。

事務局

プラスチックについては、資源価格が上昇すれば収益は出ると思うが、現時点で上がる見込みはないと考えている。

委員

資料2の19ページにごみ排出量の実績が記載されているが、粗大ごみは若干増加傾向にあると思う。

粗大ごみのリユースといった取組はしているのか。

事務局

市では粗大ごみの処理料金を徴収した上で戸別収集し、処理しているため、リユースすることはない。そのため、民間のリサイクルショップを利用するよう勧めている。

しかし、計画では、リユースを促進していくとしていることから、今後は粗大ごみのリユースについて検討していきたい。

委員

聞きたいことが4点ある。

①国際的なプラスチックごみの輸入規制などで、国内のプラスチックごみの流通が滞っていたり、価格が下落しているなどといった影響はあるのか。

②「バイオプラスチック」「バイオマスプラスチック」といった言葉は、今回の計画から初めて記載されることになったと思うが、その定義や違いなどについて、用語解説に入れた方がいいのではないか。

③資料2の22ページに家庭ごみの組成調査の結果が記載してあるが、その中に食品ロスが16%あることも記載してはどうか。

④文言の修正であるが、資料2の40ページの(4)に「周知・啓発を努めていきます。」とあるが、「周知・啓発に努めていきます。」に修正したほうがいいと思う。

事務局

①については、一般廃棄物としてのプラスチックは、各自治

体において適切に処理されているが、産業廃棄物としてのプラスチックについては、処理が停滞しているため、国が財源を確保して、廃棄物処理業者に支援を行い、国内資源循環体制の整備に取り組んでいる。

②については、国で定義されているため、用語解説に盛り込む。

③については、家庭ごみの組成調査と併せて食品ロス実態調査を昨年度から実施しており、その結果として食品ロスの割合が16%として分かったものである。資料2の22ページにその内容を反映させる。

④については、ご指摘のとおり文言を修正する。

委員

ごみについては、収集した後の処分や発電等で収益化することが大事だと思う。

資料2の16ページにごみの処分の内容が記載されているが、収益化されているものやコストとなっているものなどは分かるのか。

また、同じく25ページに熔融炉の発電について記載されているが、売電収入についてデータなどはあるのか。

事務局

廃棄物発電については、発電した電気の6割は施設運営に利用され、残りの4割は民間に売却されており、平成30年度の売電収入は約2億1千万円であった。

また、ごみの処分にかかる収益化については、秋田市にお金が入るという意味では、金属類や粗大ごみを破碎した際に選別される鉄やアルミを売却しているほか、使用済み小型家電も事業者の有償で引き渡している。

会長

資料2の31ページの(2)にバイオマスの利用について記載があるが、市で定量的な評価ができる指標などはあるのか。

事務局

総合環境センターでは、平成31年4月から、熔融炉の燃料に建築廃材のバイオマスチップを利用しており、その効果で発電量が増加したことに加え、コークス燃料の使用量が1割ほど削減できている。

委員

資料2の29ページにごみ集積所の設置数が増加傾向にあると記載があるが、経費節約という観点から、家庭ごみを再利用するなど利用価値はないのか。

事務局

家庭ごみについては、生ごみなどが混ざっているため、衛生面から、利用価値のあるものを抜き出すということは難しい。

	<p>市としては、ごみを発生させないことが重要であると考えているため、電気式生ごみ処理機の購入費補助などを行っている。</p>
委員	<p>食品ロスに対する啓発について、市民全般には行き届いていないと感じるが、市として具体的な取組はあるのか。</p>
事務局	<p>食品ロスの削減の推進に関する法律が施行されてから約1年となるが、市ではそれ以前から食品ロスに対する取組を進めている。</p> <p>具体的には、食材を使い切るレシピ集を掲載したパンフレットの作成や、市民に参加してもらおう料理教室の開催など、様々な機会を通じて啓発している。</p>
会長	<p>ほかに意見がないようなので、中間答申（案）に関する議論は終了とする。</p> <p>ただし、さきほども述べたが、資料2の29ページに記載してある国の動向に対する対応について、もう少し内容を検討する必要がある。</p> <p>このほかにも内容の修正について委員から意見が出たが、修正案を議論するために、追加で審議会を開くのか。</p>
事務局	<p>内容について反対意見等があれば、追加の開催も必要あるが、本日の議論では、答申案について概ね賛同を得ていると思うので、修正案については、会長と調整した上で確定し、議事録の確認の際に併せて送付させていただく。</p>
会長	<p>事務局の申し出について、委員から意見はあるか。 （委員から異議なし。）</p>
会長	<p>それでは事務局と会長で修正案を調整した上で、委員に送付いただきたいと思います。</p> <p>進行を事務局にお返しする。</p>
事務局	<p>今後、10月から1か月間パブリックコメントを実施し、11月下旬に次回の審議会を開催する予定であるので、御協力をお願いします。</p>